

| 開講学科           | 基礎教育センター（総合デザイン工学科）   | 前橋工科大学 シラバス                  |       |          |     |
|----------------|---|------------------------------|-------|----------|-----|
| 科目名            | 日本国憲法   | 標準対象年次                       | 選択／必修 | 科目コード    |     |
|                |   | 3年次                          | 選択    | 18001101 |     |
| 担当教員           | 飯田 孝也   | 単位数                          | 学期    | 曜日       | 時限  |
|                |   | 2単位                          | 後期    | 土曜日      | 3時限 |
| 授業の教育目的・目標     | 広汎な知識体系への関心を喚起し、幅広い教養と豊かな人間性の涵養を図るとともに、工学の専門教育に必要な基礎的学力、思考力ならびに表現力などを修得させる。   |                              |       |          |     |
| 学科の学習・教育目標との関係 | 大学生として必要な教養と倫理観を身に付ける。  |                              |       |          |     |
| キーワード          | 国民の基本権・統治組織・憲法改正・法と政治   |                              |       |          |     |
| 授業の概要          | 日本国憲法の基本原理及びコンセプトを理解させた上で、基本的人権の代表的なもの及び統治組織（国会、内閣、裁判所、地方自治体、天皇）の基礎を講義する。<br>さらに時事的問題として「国の安全保障」や「憲法改正の動き」にも触れる予定である。 |                              |       |          |     |
| 授業の計画          | 第1回：  | 日本国憲法の基本原理（ガイダンスを兼ねて）        |       |          |     |
|                | 第2回：  | 憲法制定史と改憲問題                   |       |          |     |
|                | 第3回：  | 「国民の基本権」概説（人は何故、自由であるのかを考える） |       |          |     |
|                | 第4回：  | 自由権（Ⅰ）思想・良心の自由               |       |          |     |
|                | 第5回：  | 自由権（Ⅱ）表現の自由                  |       |          |     |
|                | 第6回：  | 自由権（Ⅲ）刑事手続上の自由               |       |          |     |
|                | 第7回：  | 社会権（生存権、労働権）                 |       |          |     |
|                | 第8回：  | 新しい人権（Ⅰ）自己決定権                |       |          |     |
|                | 第9回：  | 新しい人権（Ⅱ）プライバシー権その他           |       |          |     |
|                | 第10回：   | 権力分立主義と統治組織概説                |       |          |     |
|                | 第11回：   | 国会                           |       |          |     |
|                | 第12回：   | 内閣                           |       |          |     |
|                | 第13回：   | 裁判所（裁判員制度を考える）               |       |          |     |
|                | 第14回：   | 地方自治概説                       |       |          |     |
|                | 第15回：   | まとめ                          |       |          |     |
| 受講条件・関連科目      | 特になし。<br>「法学」を受講することが望ましい。  |                              |       |          |     |
| 授業方法           | 講義方式及び質疑応答  |                              |       |          |     |
| テキスト・参考書       | 教科書は 飯田孝也「憲法学プロムナード」（株式会社ぎょうせい）を用いる。参考書はその都度紹介する。   |                              |       |          |     |
| 成績評価           | ・試験（100%） ・レポート（ %）   |                              |       |          |     |
| 履修上の注意         | 教科書を中心に、予習及び復習を欠かさぬようにし、できる限り新聞に目を通しておくこと。  |                              |       |          |     |